

ローカル・ガバナンスのかたち：ローカル・ガバナンスが創る共生社会の考察

(公財) ひょうご震災記念 21 世紀研究機構政策コーディネーター 松原一郎

(公財) ひょうご震災記念 21 世紀研究機構主任研究員 安藤仁朗

1. 研究の概要

(1) 研究の目的

- 貧困や格差、さらには社会的排除など社会が抱えるリスクに、社会全体として十分に対応できていない現実がある。従来、行政や市場がこれらのリスクに対して公共的領域の諸活動を行ってきたが、より多様でかつ主体的な市民セクターの協働と参画が必須となっている。
⇒分権と協働を旨として、市民セクター（ボランティア・セクター）の振興をはかり、これによって公共性・公益性に富んだインフラを構築する。
- 社会的孤立や生活困窮者自立など、従前の制度では十分に対応できない事例が、ローカル・レベル（コミュニティ）において頻発している。安全と安心から成るコミュニティを創るためには、地域連携の再編および市民セクターや企業の地域貢献、などの新たなガバナンスが必要となる。
⇒公共サービスの多様性と供給主体の多元化を目指し、市民や事業者の参画を保障した自律的・分権的なコミュニティの創生を目指す。

(2) 研究の成果

- 研究会、セミナーおよびヒアリング会の内容から、社会的リスクの現実が明らかになり、解決策が模索された。
- 市民セクターの強化・育成の必要性とNPO/中間支援組織への支援方策を明らかにした。
- 地域コミュニティ創生に関する新たなガバナンスに対する支援策を明らかにした。

(3) 政策提言

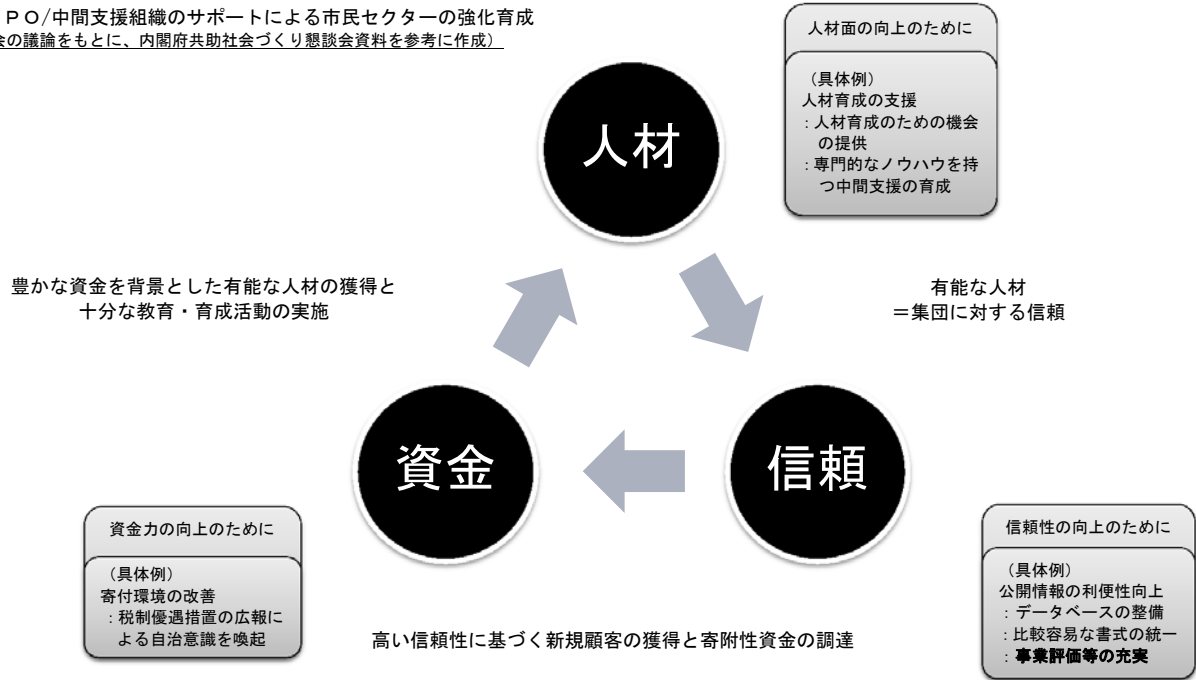
【提案 1】 公益インフラ構築の促進

1. NPO/中間支援組織のサポートによる市民セクターの強化育成
 - ①支援
 - ②情報公開の推進～NPOの信頼性確保のために
3. 公益インフラの指標づくりと自治体ごとのカルテの作成
4. 産官学でNPOフォーラム開催

【提案 2】 新たなガバナンスによるコミュニティ創生

1. 地域にコミュニティ・ソーシャルワーカーを配置
2. コミュニティにおけるセクター間の連携の強化
 - ①県が、NPOと行政・企業・商工会・自治会などのマッチングを促進
 - ②郡部におけるNPOの育成と活性化
3. ローカル・レベルでのオープンガバメントを推進
 - 県市町によるオープンデータの提供と市民によるスマートICTを活用したまちづくりの推進
4. コミュニティにおける“知識”の集積
 - ①県による地域と大学の連携推進および郡部に大学のサテライトを誘致
 - ②県内各地に、コミュニティ・シンクタンク（コミュニティ活動支援組織）の設立を支援

提案 1-1. NPO/中間支援組織のサポートによる市民セクターの強化育成
 (研究会の議論をもとに、内閣府共助社会づくり懇談会資料を参考に作成)



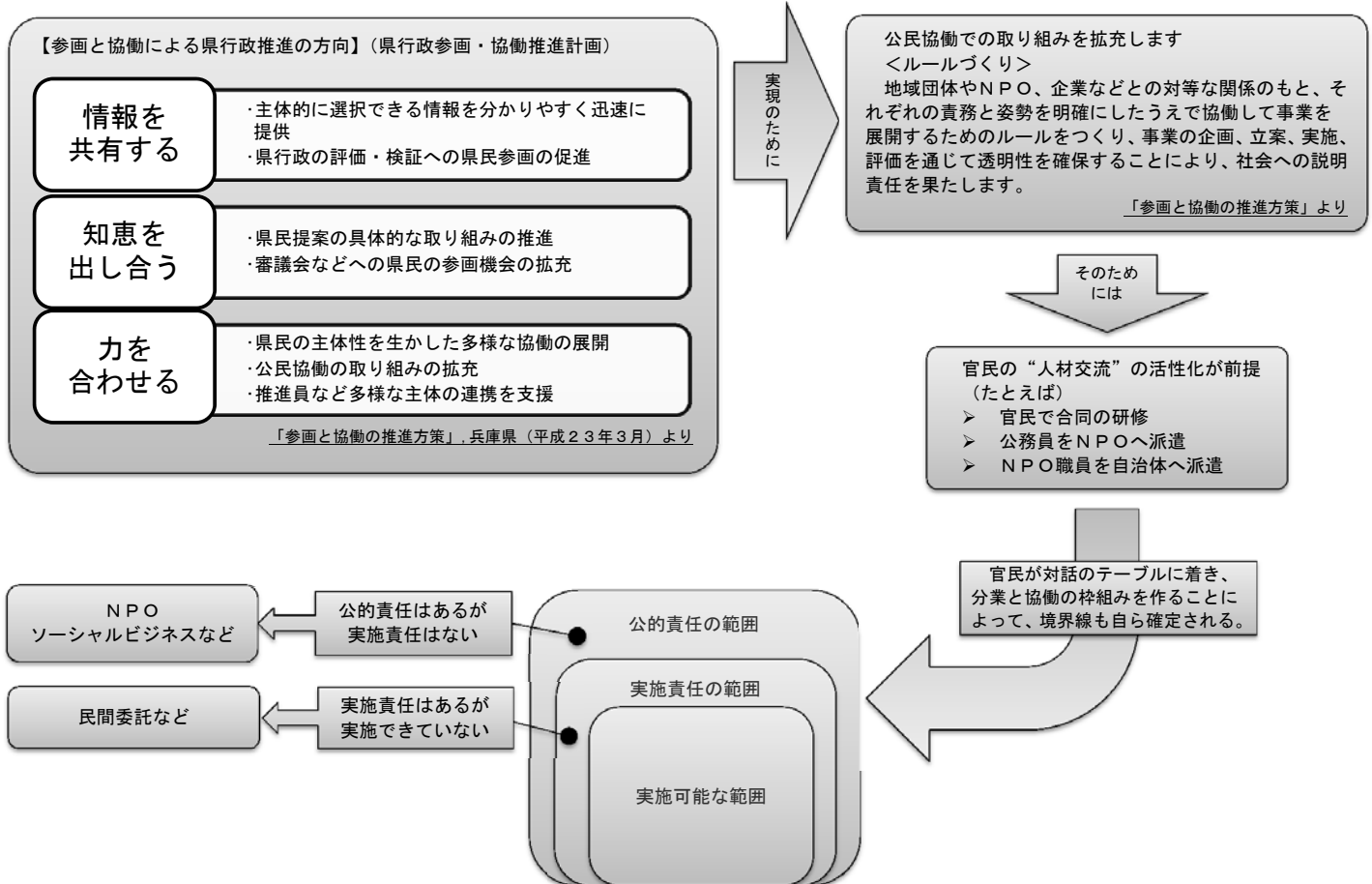
【NPOとの協働促進に係る課題】

大阪府府民協働促進指針 (仮称) (平成25年7月)

[_http://www.pref.osaka.jp/hodo/attach/hodo-14037_5.pdf](http://www.pref.osaka.jp/hodo/attach/hodo-14037_5.pdf)

- ① 協働を推進するために必要な情報ネットワークの整備
 行政がNPO等と協働して事業を実施したい意向があるにも関わらず、協働する際に適切なNPOの存在が不明なため、実現できなかったという例もみられます。そのため、行政とNPO等がそれぞれの取組み内容等を認識し、把握することができるよう情報の整備とネットワーク化が求められます。
- ② イコールパートナーの関係性の確立
 行政がNPOとの協働を行なう場合、NPOを単なる経費削減のための委託先としかみないなど、NPOの自発性や自立性を尊重するイコールパートナーとしての認識に欠けるケースも見受けられました。双方が対等の立場で信頼しあえる関係性を保つため、情報交換、意見交換が行える場の設置が求められます。
- ③ NPO活動の活性化
 NPOの活動はボランティアな活動によって支えられており、NPO活動の活性化はボランティア活動の活性化にもつながります。しかしながらNPO法人の財政基盤は脆弱であり、自主的な活動に支障をきたしている団体も少なくありません。府民協働の一翼を担うセクターとして自律して運営できる取組みとあわせ、その取組みを支援する環境整備が求められます。

提案 1-2. 官民の役割分担と協働に関する合意形成のための環境づくり



公益インフラ

・市民活動推進のためのシステムと環境

測定対象

・地域において市民活動の水準は向上しているのか
 ・NPO等の市民活動組織が持続・発展できる環境は整っているのか

測定指標（例）

(1) 各地域における市民活動の活発さ

(2) 市町の具体的取り組みに対する住民の評価

市町に事務所を置く
NPO法人数

地域・社会活動への
参加経験がある
住民の割合

地域・社会活動や
NPO・ボランティア
活動に関する
情報提供の実施や
相談体制の強化

団体希望寄附制度など
NPO基金を活用した
NPO活動の支援

NPOと行政の
協働推進

埼玉県NPO活動促進基本方針（平成22～24年度）の概要
<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/npokihonshinh22/>より作成

提案 1-4. 産官学でNPOフォーラム開催

(実施例) 主催：特定非営利活動法人NPOサポートセンター、後援：法政大学キャリアセンター、公益財団法人東京しごと財団

NPOキャリアフォーラム東京 2013

NPO/NGO就職・転職合同説明会
2月24日(日) 13:00～17:00

団体出展ブース

求人団体との
出会いの場

出展団体紹介

社会に大きなインパクトを生み出す
団体が求める人材とは…

個別相談ブース

“NPOで働く”に
一歩踏み出す

NPO × 人材

社会に大きなインパクトを生み出すNPOの出会いの場
NPOキャリアフォーラム東京2013を開催します。

「国際協力」「環境」「福祉」「NPO支援分野」など、
幅広い人材を求める様々な団体が一堂に集まります。
NPOスタッフとの出会いから、“NPOで働く”一歩を踏み出しましょう!

NPOで働きたい・転職をしたい
という熱い想いのある皆さんをお待ちしています。

<http://www.npo-sc.org/npocft2013/>

日時 2013年2月24日(日) 13:00～17:00 (受付 12:45～)

会場 法政大学市ヶ谷キャンパス 外濠校舎 6階 龍雄(さった)ホール
東京都千代田区土井2-17-1

参加費 無料

対象 NPO/NGOへの転職・転職に意欲のある方 [社]20代、30代

お申し込み 事前申し込みが必要になります。[定員300名]
申し込みサイト <https://ssl.form-mailer.jp/fms/8775981f231690>

問合せ先 NPOサポートセンター [担当:三浦、井澤]
TEL: 03-9547-3208
E-mail: info@npo-sc.org



アクセス
JR 有楽町線 市ヶ谷駅より徒歩約5分
JR 丸の内線 市ヶ谷駅より徒歩約5分
JR 丸の内線 外濠駅より徒歩約8～10分

NPOキャリアフォーラム東京 2013

NPO/NGO就職・転職合同説明会

団体出展ブース

求人団体との
出会いの場

出展団体紹介

社会に大きなインパクトを生み出す
団体が求める人材とは

個別相談ブース

“NPOで働く”に
一歩踏み出す

NPO × 人材

社会に大きなインパクトを生み出すNPOの出会いの場
NPOキャリアフォーラム東京2013を開催します。

「国際協力」「環境」「福祉」「NPO支援分野」など、
幅広い人材を求める様々な団体が一堂に集まります。
NPOスタッフとの出会いから、“NPOで働く”一歩を踏み出しましょう!

NPOで働きたい・転職をしたい
という熱い想いのある皆さんをお待ちしています。

<http://www.npo-sc.org/npocft2013/>

日時 2013年2月24日(日) 13:00～17:00 (受付 12:45～)

会場 法政大学市ヶ谷キャンパス 外濠校舎 6階 龍雄(さった)ホール
東京都千代田区土井2-17-1

参加費 無料

対象 NPO/NGOへの転職・転職に意欲のある方 [社]20代、30代

お申し込み 事前申し込みが必要になります。[定員300名]
申し込みサイト <https://ssl.form-mailer.jp/fms/8775981f231690>

問合せ先 NPOサポートセンター [担当:三浦、井澤]
TEL: 03-9547-3208
E-mail: info@npo-sc.org

「NPOで働く」を知るコーナー

NPOスタッフTalk

現役NPOスタッフの本音を聞ける
交流の場です。

Café “Link”

NPOスタッフやインターン・ボランティアスタッフが運営
する休憩スペースです。「NPOと関わりがある人と交流を
深めたい」「休憩したい」など、ご自由にご利用下さい。

パネル展示

NPOスタッフの働き方や想いを
紹介します。

オープンセミナー開催!!

1回目: 13時05分～13時25分 / 2回目: 15時00分～15時20分

[NPOが生まれる社会インパクト]や[NPOで働くこと]について解説します。
「何となくNPOで働きたい」「本当にNPOで働けるの?」と考えた方に特にお勧めです。

マッチングシートを活用しよう!!

シートを記入して、NPO / NGOで働きたい
自分の想いや経験をまとめよう!

団体ブースや個別相談ブースでシートを提示することで、より具体的な話ができます。
また、団体に提出することで、団体に自分をPRできます。

■事前にお申し込み下さい!

お申し込みは、以下のウェブサイトの申し込みフォームよりお願いいたします。

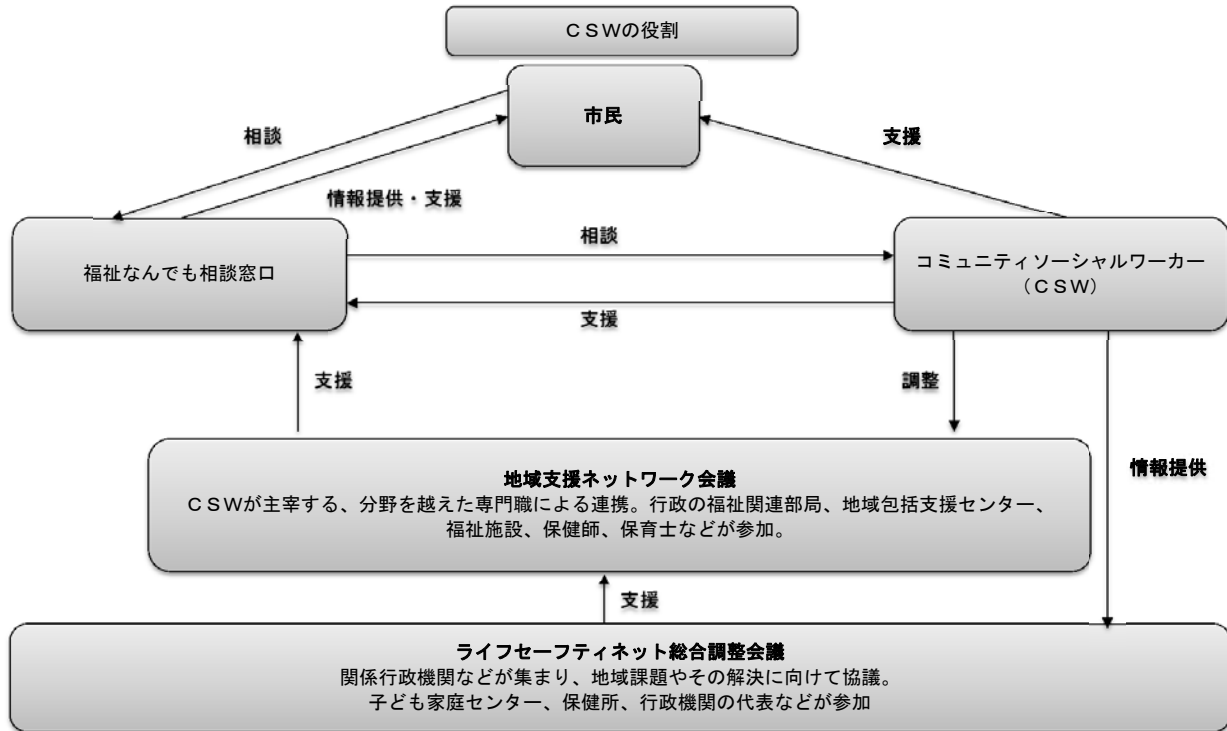
「NPOキャリアフォーラム東京2013」
<https://ssl.form-mailer.jp/fms/8775981f231690>

※お申し込みが定員数300名に達した場合には、受付を終了します。お早めのお申し込みをお待ちしております。

提案 2-1-①. 地域にコミュニティ・ソーシャルワーカー（CSW）を配置：CSWの役割と課題

制度の狭間の課題を見つける・つなぐ・支える 社会福祉協議会のCSWとPS事業 勝部麗子
 [http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002cdx6-att/2r9852000002ceat.pdf] ほかより作成

社会的孤立や生活困窮者自立など、従前の制度では十分に対応できない“制度の狭間の事例”（ゴミ屋敷、介護と育児等）が、ローカル・レベルにおいて頻発している。大阪府では、2004年度から、**中学校区単位などで一人**、地域における見守り・発見・相談・つなぎの機能を行う地域福祉のコーディネーターとして、「コミュニティソーシャルワーカー配置事業」を実施している。大阪府豊中市はこの事業を社会福祉協議会に委託、**小学校区単位に「福祉なんでも相談窓口」**を設置し、CSWが地域相談員と一緒に対応している。



提案 2-1-②. 豊中市におけるCSWの活動事例

住居をゴミ屋敷にして、地域から孤立した一人暮らしで判断力が乏しくなってきた70歳代の女性への支援を行った事例

CSW介入の必要性

- ・ゴミ収集癖を持つ者に対する既存のサービスがない。
- ・介護保険を申請したが、本人の訪問拒否のため、認定不可能。
- ・保健センター、民生委員等に対しても訪問拒否。
- ・個人で大量のゴミの廃棄を行うには費用面の負担が大きい。
- ・市の廃棄物担当課による処理は有料

CSWの活動による効果

- ・ボランティアや古紙回収業者と協力して元の状態に戻すとともに、廃棄物担当課・環境事業組合・保健所・ボランティアとの連携により、大量のゴミを処理する体制と、地域の見守り体制を構築。
- ⇒ CSWがいなければ、本人の健康が害されるとともに、近隣のトラブルが深刻化するおそれ

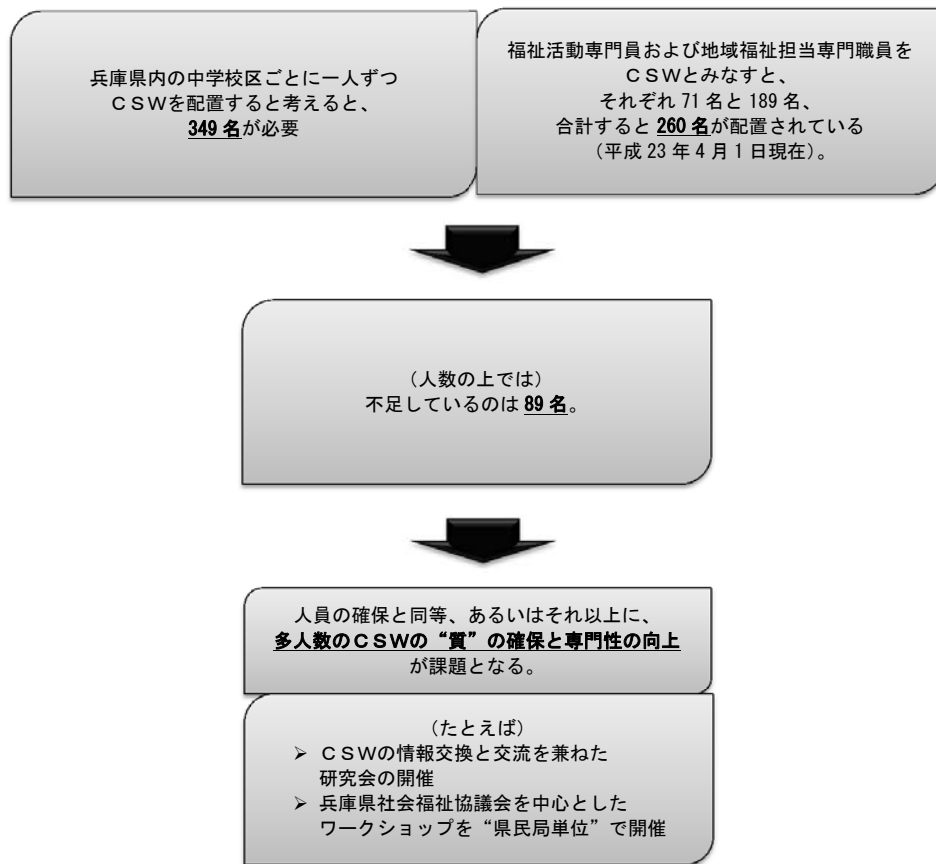
若年性認知症が進み、徘徊行動が出てきた50歳代の親の介護と2歳の子どもの育児に悩み、地域から孤立した女性への支援を行った事例

CSW介入の必要性

- ・複合する課題にワンストップで対応できる既存の相談体制がない。
- ・介護保険制度の利用は可能であるが、本人が利用拒否
- ・子ども家庭センターでは子どもに関することのみ
- ・地域包括支援センターでは介護に関することのみ

CSWの活動による効果

- ・親、本人、子ども揃っての校区ミニデイサービスへの参加を促すとともに、介護者家族の会を紹介。
- ・市に働きかけた結果、徘徊者に対応するメールサービスが誕生。
- ⇒ CSWがいなければ、親、本人、子どもの三者共倒れのおそれ



実施例：企業とNPOパートナーシップ支援事業（神奈川県）

神奈川県では、NPOや企業、大学など、多様な主体が協働・連携して、複雑・多様化する地域課題の解決を図れる社会づくりを進めており、その一環として、企業とNPOのパートナーシップ支援事業を行っている。なお、企業とNPOをより効果的につなげるため、県内の中間支援組織（一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ）等のメンバーが、コーディネーターとして事業に参加している。

事業の流れ（2013）

事業テーマの募集・応募

- ・県は「事業テーマ」（企業・NPOが協働して取り組みたい事業のテーマ）を募集する。
- ・企業はNPOと、NPOは企業と 協働したい「事業テーマ」を応募する。
- ・「事業テーマ」を通じて、自組織の特徴（専門性・独自性）を広くアピールする。

パートナーシップミーティングとパートナーシップミーティングvol.2の開催

- ・企業とNPOの繋がりを見つける会（全4回・県内4か所）を開催する。いろいろな人と交流して、つながりを発見する。
- ・企業とNPOのつながりを深める会（全1回）を開催。つながりを深め、パートナーシップ事業へとつなげる。

マッチング

- ・パートナーシップミーティングを通じてできた繋がりを基に、企業とNPOがマッチングする。
- ・県は、必要に応じて、企業とNPOの個別面談の場を設定する。

公表～「パートナーシップ・キックオフミーティング」の開催

- ・ホームページやFacebook、県のたよりなど、様々な媒体でアピールする。
- ・新たに成立したパートナーシップ事業の概要や当事者の想いを、フリートーク形式で聞く。会場の参加者で共有する。

事業スタート

提案 2-2-②. コミュニティにおけるセクター間の連携の強化 (2) ~マッチングした事業例 (2013) ①

<地域活性化>	
1. 地域活性化支援自動販売機を設置	(株) 伊藤園 × (特非) 藤沢市市民活動推進連絡会
<ul style="list-style-type: none"> ・売り上げの一部をNPOに寄付する「地域活性化支援ベンダー」を藤沢市内に設置します。(2013年11月設置予定) ・藤沢市市民活動推進連絡会は、その寄付金を、地域活性化に取り組むNPO等に助成するスキームを構築し地域活性化に取り組んでいきます。 	
2. お茶を通じて地域の方々の交流を	(株) 伊藤園 × (特非) シャーロックホームズ
<ul style="list-style-type: none"> ・NPOが運営する南太田小学校の「放課後キッズクラブ」で、企業が、児童や保護者、地域の方々を対象にお茶セミナーを実施しました。(2013年10月26日実施) ・お茶について楽しく学びながら、参加者間の交流を深めました。 	
3 お茶セミナー&折り紙教室 in 三崎開港祭	(株) 伊藤園 × 三崎開港祭実行委員会
<ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化のイベント「三崎開港祭」で、企業が「お茶セミナー」と「お茶が香る折り紙教室」を実施しました。(2013年9月28日、29日実施) ・お茶セミナーでは、参加者お茶の美味しい入れ方を学、折り紙教室を通じて、子どもの豊かな情操を養うなど、イベントの活況に貢献しました。 	
4. お茶セミナーを通じて心のふれあいと絆づくりを	(株) 伊藤園 × ネオ・サミット茅ヶ崎ケアレジデンス × (特非) NPOサポートちがさき
<ul style="list-style-type: none"> ・NPOがもつ地域とのつながりを活かして、企業が、介護付有料老人ホーム「ネオ・サミット茅ヶ崎ケアレジデンス」において、利用者やご家族を対象に、お茶セミナーを実施しました。(2013年10月15日実施) ・お茶セミナーを通じて、施設利用者間の交流を促進し、心のふれあいと絆づくりに寄与しました。 	
5. 折り紙教室 in 観音崎フェスタ 2013	(株) 伊藤園 × 神奈川県立観音崎公園 (横浜緑地・西武造園グループ)
<ul style="list-style-type: none"> ・観音崎公園で開催された、地域交流のイベント「観音崎フェスタ 2013」において、茶殻入り折り紙を使った「お茶が香る折り紙教室」を開催し、子どもの豊かな情操を養いました。(2013年11月3日実施) ・企業は、ドリンクの提供等も行い、イベントの活況に貢献しました。 	
6. 公園のアートイベントを一緒に盛り上げよう	Fits 横濱 (株) × 新杉田公園 (横浜緑地・アライグマグループ)
<ul style="list-style-type: none"> ・新杉田公園で開催した「こどもフェスタ」において、「ファミリーアートフェスタ」を実施しました。(2013年9月23日実施) ・企業が、障がいを持つ子どもたちも楽しく参加してもらえるバルーンアートやお絵かきコーナーを実施しイベントの活況につながりました 	
7. ポニーが企業の地域貢献イベントに出演!	(株) 通信設備エンジニアリング × (特非) マメポニ
<ul style="list-style-type: none"> ・企業の地域貢献イベントに、ポニーを通じた子育て支援を行っているNPOが協力しました (2013年10月19日) ・ポニーを通じて、子ども達にフワフワの温もりと笑顔をプレゼント! 地域の方々の交流の促進につながりました。 	
8. 猿島の新しい魅力を発信!	(株) トライアングル × 横須賀創造空間 × (特非) ディスカバーブルー
<ul style="list-style-type: none"> ・企業が管理する猿島において、来年度開催予定の「猿島博 2014」のプレ企画として、企業と地元団体が協力して「猿島を知る 1 DAY」を開催します。(2014年3月実施予定) ・NPOは、海に関するイベントを実施し、猿島の自然の魅力をアピールします。 ・本イベントを通じて、猿島の新しい魅力を発信し、地域の活性化を図ります。 	

<福祉>	
9. 「お茶」と「里山」の新しいコラボ	(株) 伊藤園 × (特非) こども自然公園どろんこクラブ
<ul style="list-style-type: none"> ・NPOが管理する「こども自然公園」で、公園ボランティアの方を対象に、企業がお茶セミナーを実施するとともに、企業の技術者が、公園にあるお茶の木を使って、お茶の育て方等のレクチャーを行いました。(2013年10月5日実施) ・今後は、公園内に新たにお茶の木を植え、協力して里山保全活動に取り組む予定です。 	
10. 城ヶ島「しまあそび。うみあそび。」	(株) ミライカナイ × (特非) ディスカバーブルー
<ul style="list-style-type: none"> ・NPOの海に関する専門知識を活かし、大人も子どもも『こども目録』で海を学ぶ教室を、企業が運営する城ヶ島のコミュニティスペース「つるや食堂」で開催しました。(2013年7月24日実施) ・参加者にとっては、海について学びながら、環境についてあらためて考える機会になりました。 	
11. リュース食器と国産材の器でイベントの環境負荷を軽減	神奈川県立観音崎公園 (横浜緑地・西武造園グループ) × NPO法人游風
<ul style="list-style-type: none"> ・観音崎公園で開催したイベント「観音崎砲台ガイドツアー」のランチ等で、NPOが有する国産材を活用した食器を活用しました。(2013年11月9日実施) ・環境にやさしい食器を活用することで、イベント開催に伴う環境負荷を軽減しました。 	

提案 2-2-③. コミュニティにおけるセクター間の連携の強化 (3) ~マッチングした事業例 (2013) ②

<子どもの健全育成>	
12. 食育型学童保育で日本食文化への理解を深める	(株) 伊藤園 × NPO法人フーズマイルぐりぐら
<ul style="list-style-type: none"> ・NPOが実施している食育をメインにした学童保育において、学童を対象に、企業がお茶セミナーを開催しました。(2013年10月9日実施) ・お茶セミナーを通じて、学童の日本食文化への関心を高めました。 	
13. お金の大切さを学ぶカードゲーム講座 with あっとほーむ	SMBCコンシューマーファイナンス (株) 横浜お客様サービスプラザ × NPO法人あっとほーむ
<ul style="list-style-type: none"> ・カードゲーム「お金の役割」(JQFA 製作) を使って、お金の成り立ちや役割を学び、その大切さを身につける体験学習を、企業と学童保育のNPOが協力して実施しました。(2013年8月5日実施) ・小学生が、このゲームを通して、お金の大切さを楽しく学びました。 	
14. 牛乳 de 食育!	(有) 大道武牛乳店 × NPO法人フーズマイルぐりぐら
<ul style="list-style-type: none"> ・企業が牛乳を配達している幼稚園の秋祭りで、NPOが食育イベントを開催します。(2013年11月9日@野庭聖佳幼稚園、11月16日@聖佳幼稚園) ・牛乳の瓶を使ってバター作りを楽しみながら、食品の科学やリズム感覚などを親子で学びます。牛乳屋さんで食育NPOのベストマッチ! 	

<防災>	
15. 防災キャンプで飲料の大切さを語る	(株) 伊藤園 × STEPCAMP 実行委員会
<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみながら防災についても学べる防災イベント「ステップキャンプ」において、企業がミネラルウォーターを提供するとともに、キャンプ参加者を対象に、水の大切さに関する講話を行いました。(2013年10月13日実施) ・参加者が、災害時における飲料の重要性を再認識し、防災意識向上のきっかけとなりました。 	

<その他>	
16. 働く女性向けお金の使い方・活かし方講座	SMBCコンシューマーファイナンス (株) 横浜お客様サービスプラザ × (一社) SoLaBo
<ul style="list-style-type: none"> ・働く女性に対して、お金の流れや使い方についてあらためて考える講座を、企業と様々な主体の橋渡しをする団体が協力して企画し実施します。(2014年2月実施予定) ・この講座を通じて、働くことの意味や社会のためにもなるお金の使い方について考えます。 	
17. 来たるべき3Dプリンタ時代に向けて	(株) リベカ × (特非) 横浜コミュニティデザイン・ラボ
<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりの企業とNPOが協力して3Dプリンタを使ったイベント「FabLab0.5Kannai オリジナル食品を作るための3Dモデリング」を実施し、企業がものづくりに関するレクチャーをしました。(2013年7月20日実施) ・今後は、両者で包括的な協定を締結し、継続的に協力していく予定です。 	
18. 公園で使用する花苗を福祉作業所から購入	横浜緑地 (株) × 社会福祉法人開く会共働舎
<ul style="list-style-type: none"> ・企業が、社会福祉法人が作った花苗を購入し、観音崎公園で活用します。 ・花苗を購入することで、社会福祉法人の経営の安定につながり、良質の花苗が地域を鮮やかに彩ります。 	
19. 漢字学習アプリケーションを作成	(株) 計装エンジニアリング × (特非) 地球学校
<ul style="list-style-type: none"> ・NPOの漢字学習コンテンツを元に、企業がスマートフォンアプリを作成します。(2014年3月完成予定) ・漢字学習アプリを通じて、スムーズな漢字学習をサポートします。 	

福井県鯖江市の例

鯖江市では、ホームページで公開する情報を多方面で利用できるXML、RDFで積極的に公開する”データシティ鯖江”を目指している。近年、欧米各国を中心として、電子行政の新たな手法として、行政機関がウェブを活用して積極的にデータの提供や収集を行うことを通じて、行政への国民参加や官民協働の公共サービスの提供を可能とし、促進して行こうとする「オープンガバメント」の運動が起こっている。日本でも経済産業省が、「オープンガバメントラボ」というサイトを設け、開かれた政府（オープンガバメント）の実現を目指し、実証を行っている。

鯖江市オープンデータ 一覧

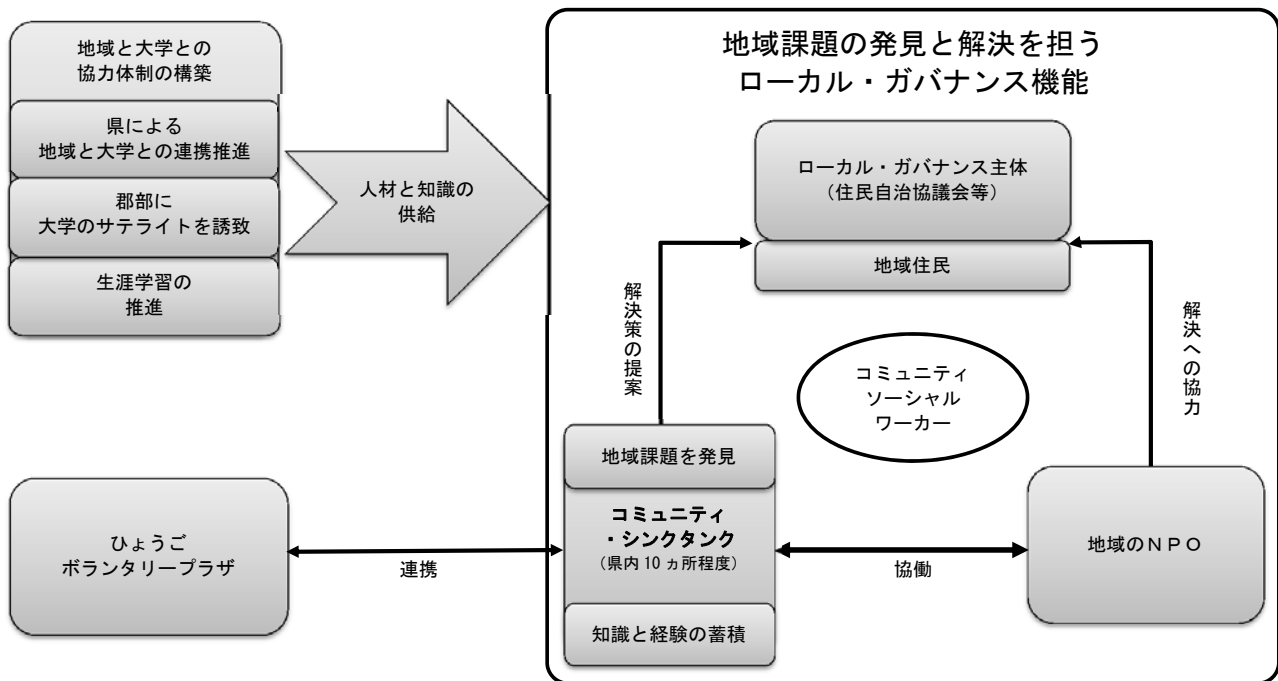
- 統計情報
- 人口、気温
- 施設情報
- 市内公園等のトイレ情報**
- 災害時の避難所の位置情報
- 市内のAED情報
- 避難所、一時避難所等
- 鯖江市の施設
- 市営駐車場情報
- ツツジバスのバス停
- 観光情報
- 鯖江百景の位置情報等
- さばかん情報
- 西山動物園の動物
- 議会関係
- 議員名簿
- gsample
- 文化関係
- 2011 さばえ検定100問
- 鯖江市文化財
- 地図
- 地図情報 (shape)
- 古地図データ
- さばえ街なかぶらりMAP
- つつじバス情報
- つつじバスロケーション
- その他
- 市内のwifiの設置場所
- 公式ホームページのRSS
- 提案型市民役募集事業一覧
- つつじバスWEBAPI
- 農産物直売所

オープンデータとアプリの例：市内公園等のトイレ情報（鯖江市オープンデータをわかりやすいように一部改変）

公園名	男性用	女性用	共用	障害者用	ベビーベッド	オスメイト	時間	注意	緯度	経度
下河端公園			1						35.965039	136.200032
吉谷公園			1						35.968629	136.216924
鯖江市役所	4	4		1	1	1	8:30-17:30	障害者対応	35.956404	136.184269
榑陽会館	8	8					8:30-17:30	障害者対応	35.947745	136.179226
神明苑	3	3					8:30-17:30	障害者対応	35.972469	136.183088
市民ホールつつじ	3	3				1	8:30-17:30	障害者対応	35.946321	136.185289



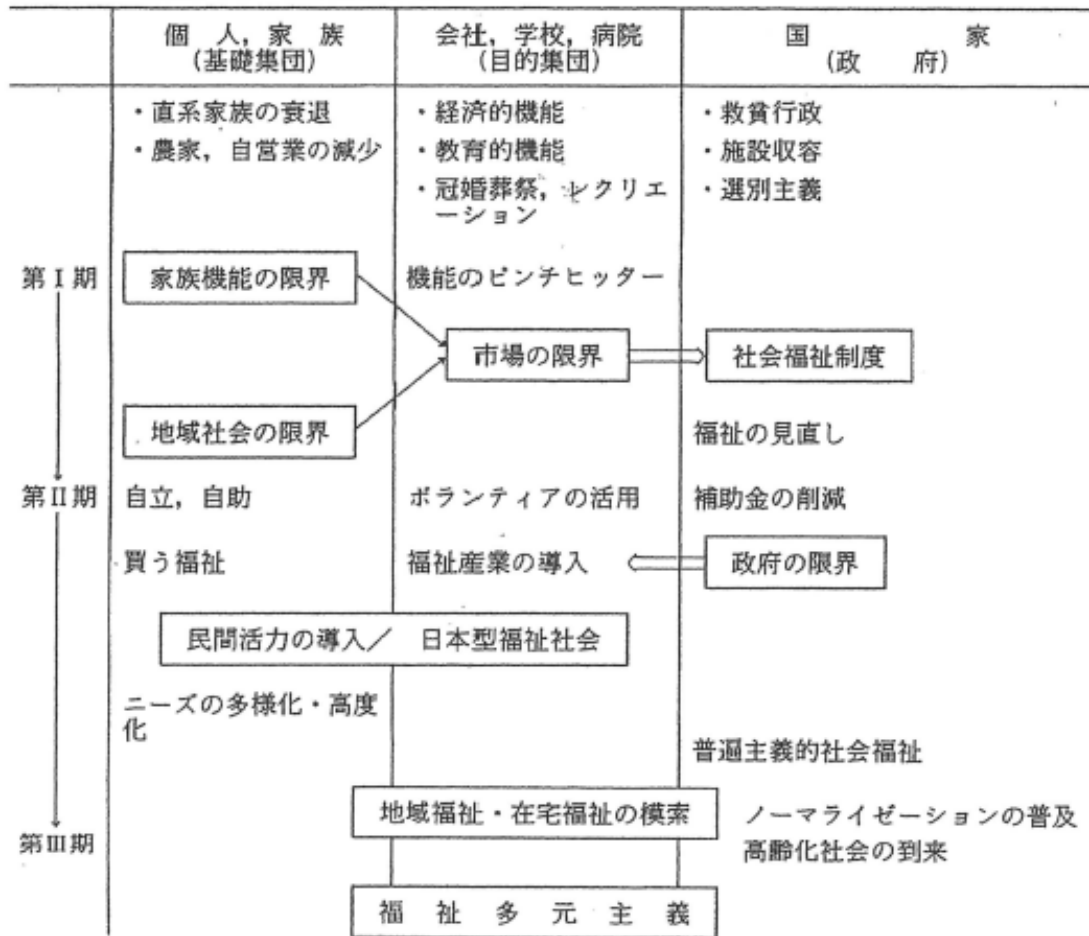
提案 2-4. コミュニティにおける“知識”の集積



2. ローカル・ガバナンスの考察

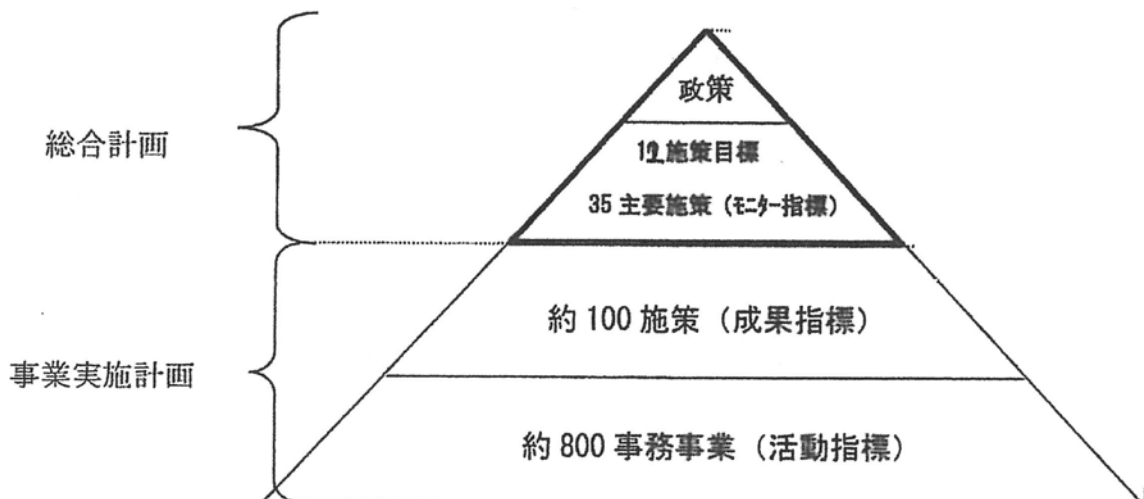
(1) 福祉国家の変遷

【図1 福祉国家と福祉制度】



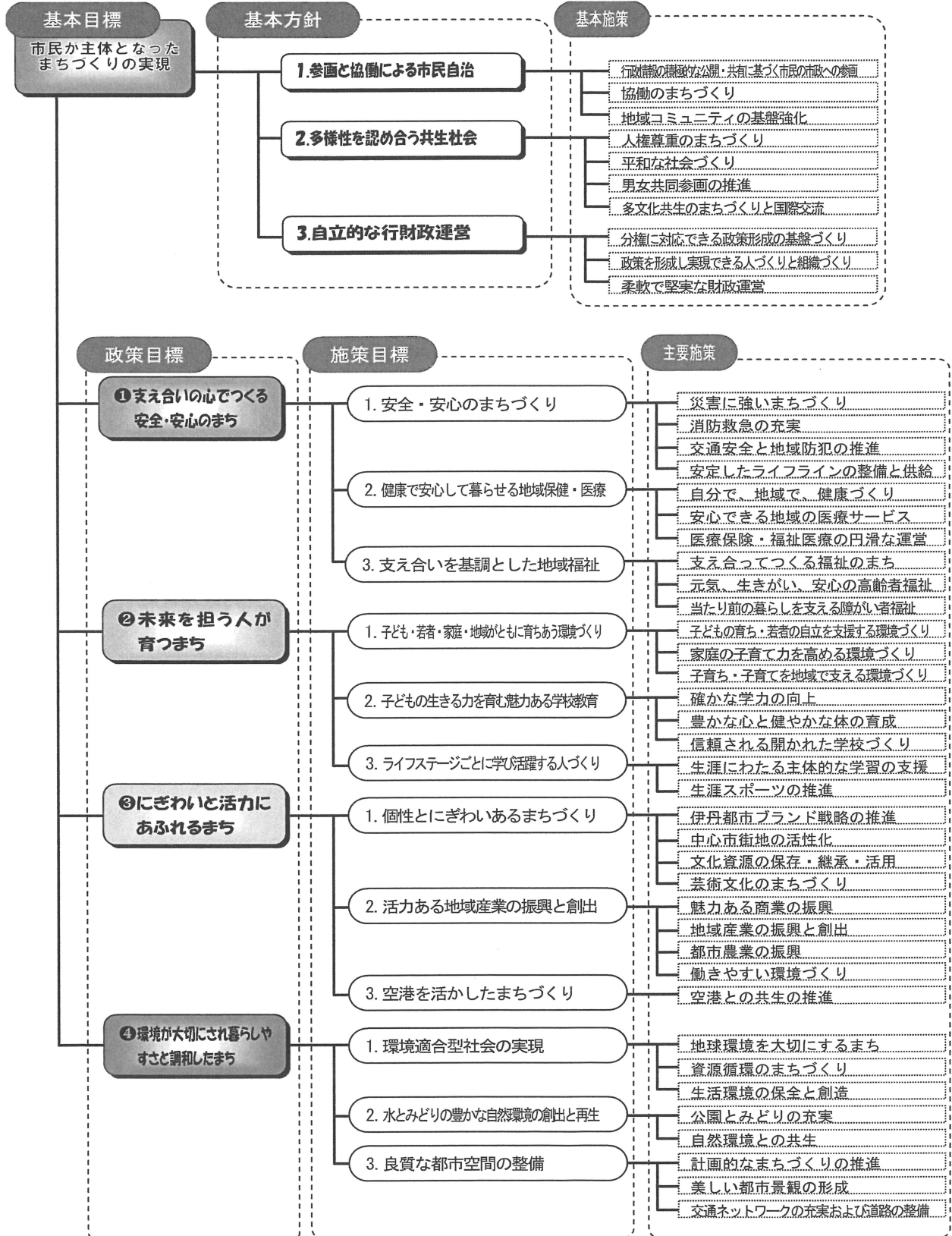
(2) ローカル・ガバナンスのとらえ方～官僚制の視点から

【図2 総合計画と事業実施計画】



伊丹市の将来像

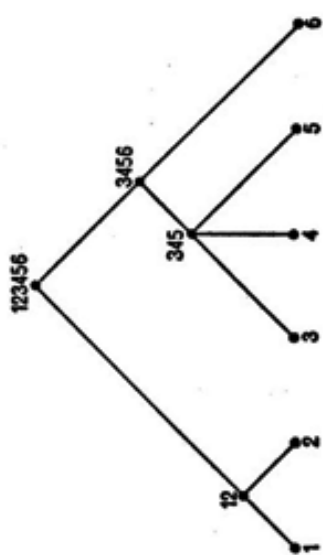
みんなの夢 まちの魅力 ともにつくる 伊丹



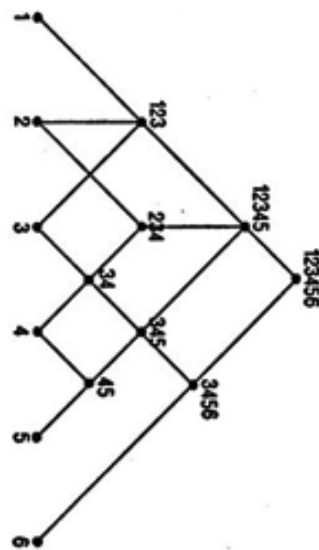
55 事業
54
16
42
36
26
26
5

(3) ローカル・ガバナンスと政策とのリンク

【図3 ツリー（樹木）型とセミ・ラティス（準格子）型】



ツリー型



セミ・ラティス型